

平成 27 年 6 月 1 日

平成 27 年度計画書（事務局案）

新緑の候 構成員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。平成 26 年度の報告に当たっては、事務局の不徳により、多大なご心配とご迷惑をかけてしまいましたことを、心よりお詫び申し上げます。皆様からのご協力を得て、無事に総会を開催することができましたことに御礼を申し上げます。

さて、平成 26 年度は岩手県からのご協力もあり、2つの大きな事業を行うことが出来ました。これも偏に皆様の温かいご協力をいただいたおかげでございます。事業としてはとても素晴らしかったのですが、その分の支払わなければならない大きな経費が発生したのも事実です。そこで、今年は県のご協力をいただかず、初期に立ち返り、作品ノートの頒布に心がけ、その収益の一部を「図書カード」にして学校に支援する。今年より、大槌に限らず三陸全体を視野に支援していきたいと思っております。

ただ、今年は全国高等学校 PTA 連合会の全国大会が 8 月 20 日（木）・21 日（金）の 2 日間岩手盛岡にやって参ります。工藤さんの働きかけのおかげで、事務局より被災地用のブースを設けていただきました。（このコーナーは当プロジェクトと岩手日報のみとなります。）ここで、できるだけ全国の PTA の皆様に頒布をしていきたいと思っております。

つきましては、構成員の皆様で平日ではありますが、参加できる方は事務局までご連絡いただければと思います。予定とすれば、20 日は午前 7 時 30 分～午後 3 時前後までと思われれます。また、21 日は午前 7 時 30 分から午後 1 時前後の予定です。場所はいずれも滝沢市アピオになります。朝も早いのと平日なので、なかなか大変だと思いますが、よろしくご協力をお願いします。

また、橋本先生が学校の助成を得て、大槌でやったようなことを大船渡で 8 月末に行う予定とのこと。小山先生と代表が対応する旨確認しております。

以上、計画と言えるものはそれだけでございます。その他につきましては、皆さんのなかで催事があって、ノートが必要な場合は早めにご連絡をください、用意しておきます。ただ、あまり近々になってからですと、事務局も大変なので少し余裕をもってご連絡ください。

最後に、今年度は最初に申し上げた通り、プロジェクトを立ち上げたときの純粋にノートを頒布して、支援をするという形に戻りますので、皆様のご協力をお願いいたします。